

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。



ひとつこと

（* 艸 ）
生き物の不思議を実感

吉田哲男さん(寺中・26区)
挿し木をした冬紫陽花も2年目に。この冬はついに、つぼみを付け花を咲かせてくれました。ちなみに普通の紫陽花はまだ新芽が膨らんだ程度。同じ種族でも花開く時期が違うなんて不思議ですね。



健康応援通信
こくほを読んで

小川規子さん(水立大黒・22区)
いつも健康に関する大切な話をありがとうございます。つらい冬を体と心を温めて乗り切ろうと思います。



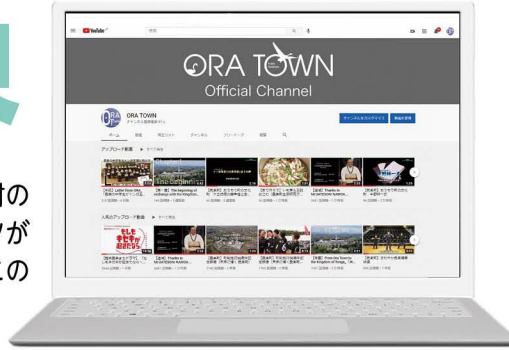
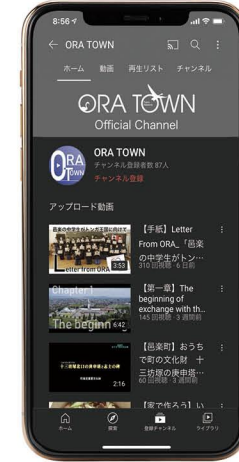
④ 毎号、全集中で撮影・編集に挑んでいます。

Special Pick Up

町のYouTubeチャンネルって見たことある？

ORA TOWN 世界のチャンネル

町が配信するYouTubeチャンネル「ORA TOWN」。文化財の情報や町の健康体操、レシピ動画などさまざまなコンテンツがアップロードされています。まだのぞいたことがない人もこの機会に町の動画チャンネルにアクセスしてみませんか。



町生活研究グループ連絡協議会が、季節のレシピや郷土料理のレシピを紹介。見るとつい食べたくなる!?



さわやかおうら健康体操の解説付き動画を新たにアップ。声に合わせて動いて、健康になること間違いなし。



町内にある国指定文化財や県指定文化財などを紹介。知られざる文化財の逸話など、教養アップにいかが。



邑楽町とトンガ王国との交流に関する事業は動画でも配信中。言葉の壁を越える、動画ならではの力をご覧ください！

YouTube

チャンネル名 ORA TOWN
総再生回数 15,049回
2月19日現在

動画だけじゃない
町からの情報発信ツールは要チェック

Twitter(ツイッター) おうらお知らせメール



大塚 由美さん・美緒ちゃん(2歳1か月)
(前原・4区)

パパと5歳上のお兄ちゃんから溺愛されるみーちゃんは、おもちゃのマイクで歌ったり、踊ったりするのがマイブーム。まさにわが家のアイドル的存在です(笑)。自我が少しずつ出てきて「みーちゃんも」が口癖。何でも自分でやりたがる時期の真っ最中。生後3か月頃に重い風邪に掛かって心配だったけど、今は元気すぎるくらいに成長中。これからも笑顔をやさずに、心の優しい子に育ててね。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

- 【今月の問題】
- 第1問 町の人口目標は令和7年に〇〇人
A.25,000 B.26,000 C.27,000 (ヒント 2~5ページ)
- 第2問 中学生がトンガ王国に送ったものは?
A.パンフレット B.合意書 C.温かさ (ヒント 6・7ページ)

【アンケート】

Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 3月19日(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表

【2月号の当選者】(応募数33通、全問正解33通)
森雄一(2区) 黒崎梨恵(4区) 入谷明美(6区) 小林昇(6区)
出井利行(8区) 遠藤明日香(11区) 福永夏江(15区) 鈴木真澄(20区)
田島照子(23区) 白石津弥子(33区) ※敬称略

俳句 文芸

申告の年毎慣れし春安堵
我物に宇宙生命春招く
冬の日をしつかり貫い邑美人
地の息吹集めて出る土筆かな
服薬の一錠減りて春を待つ
学費積み台湾留学青春遠し

神谷公太郎 ざこちなくバットを振る子麦青む
神谷文江 災害の傷癒えぬまま浅蜷汁
小林なみ子 福寿草の背伸びしている三つ四つ
砂川登一 猫の眼に陽射し柔らか雛納め
中村静江 日捲りのカレンダーに春の句を
真下君子

速水克子
大川いく代
小貫榮子
吉田和子
中島弥市

短歌

立春後寒暖差ありきびしくも邑美人獲り我が家の生業
震災を三十一文字に詠いあげ今を生きるを前を向く人
うぐいすも大和の酒もあればなり松風騒ぐ祿人の世にも
給わりし白木の枝の温もりを肌で感じて歩む幸せ
北風とコロナ背にして身を守り一人て歩む沼の細道
小春日やバイク買物邑楽町ほどよき誘致便利な町に

立春後寒暖差ありきびしくも邑美人獲り我が家の生業
震災を三十一文字に詠いあげ今を生きるを前を向く人
うぐいすも大和の酒もあればなり松風騒ぐ祿人の世にも
給わりし白木の枝の温もりを肌で感じて歩む幸せ
北風とコロナ背にして身を守り一人て歩む沼の細道
小春日やバイク買物邑楽町ほどよき誘致便利な町に

大塚博司
高山ひろ子
遠藤博道
沼田とし子
森和男
持田静江

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 ✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面

七宝焼は銅や銀などの金属と釉薬（ガラス）を組み合わせて焼き上げる伝統工芸技法の一種で、器やアクセサリーなどさまざまなものに使われています。七宝とは仏教において貴重とされる金、銀、瑠璃などの七つの宝のことで、それらに並ぶほど貴重なものであるという意味で、昔から縁起の良い物として親しまれてきました。



自宅ガレージ内の七宝焼教室にて、自作の作品と山田さん

私がこの七宝焼に本格的に取り組むことになったのは23年前、母の他界がきっかけでした。母は七宝焼の教室を開いていましたが、急な病に伏せてしまい、断念せざるを得ない状況でした。創作意欲が高い人で、教えたいことや作りたいものがまだまだたくさんあっただろうと思います。生徒さんからも教室の継続を希望する声が強くなったので、母がやりたかったことを私が代わりに引き継ごうという思いから、教室を続けていくことにしました。

母の思いを受け継いで作り続ける『宝物』

私は七宝焼の技術を学び直すために、母が教わっていた工芸の先生の下へ。前橋まで10年間通いました。真面目で何事もきっちりとした母とは正反対の性格だった私。最初は自分ができるだろうかという不安もありましたが、改めて技術を学んでいくうちに、私自身もその楽しさと奥深さに心が引きつけられていきました。



山田 百合子さん
 (明野・34区)

やまだ・ゆりこ●1952年生まれ。自宅で七宝焼の教室を開いているほか、高島公民館で活動している七宝焼サークル「エマイユ」で講師を務める。「みんなとお話をしながら作品作りをするのが何より楽しいですね。私にとっての一番のストレス解消方法です」と話す。

・若・者・紹・介・



佐藤 壮成さん 19歳
 Sato Sousei (店高原・28区)

■現在は何をしていますか？

県内の大学で経済の勉強をしている大学1年生です。邑楽町民劇団(仮)楽・邑楽に所属していて、週2回の稽古にいそしんでいます。

■なぜ劇団へ入ろうと？

昔から人前に出て何かをするのが好きでした。また、親がよく見ていた映画「マスク」に感銘を受けて、演じることに興味を持つように。高校までは運動部に入っていましたが、大学進学を機にやりたかった演劇を初めることにしました。

■今後やりたい事は？

今度、上毛かるたを題材にした市民参加型の映画が制作されることになり、出演者のオーディションを受けてきました。もし受かったら初の映画出演になるので頑張ります。また、劇団では予定していた公演が中止になってしまいましたが、次回いつでも公演ができるように稽古を積んでおきたいですね。劇団はいつでも仲間を募集中。一緒に演劇を楽しみませんか。

